



計画中のコミュニティ図書館（平面図）

■コミュニティ図書館の概要

予定地：浦ノ谷（日の出トンネル付近） 建物規模：約1,000㎡

機能：公共図書館・コミュニティ機能（キッズスペース・カフェスペース・多目的室・娯楽室・クッキング（ものづくり）スタジオ）

西ノ島町らしさを支えるコミュニティ図書館 ～暮らしを支えるまちの居間「西ノ島みんなの家」～

現在、西ノ島町では、2018年の完成を目指して、“コミュニティ図書館”の整備に取り組んでいます。今月の広報では、現在計画中の“コミュニティ図書館”について特集します。

「コミュニティ図書館の基本コンセプト

図書館と聞くと、静かに読書をする空間と思われがちですが、コミュニティ図書館は違います。ひとつ屋根の下に人々が集まり、情報に出会い、ものに出会い、ひとに出会う場所を目指します。コミュニティ図書館のなかに、自分のもうひとつの居場所を見つけ、第二・第三の我が家のように思ってもらえることを目指し、基本コンセプトを「西ノ島みんなの家」としました。

また、コミュニティ図書館はへみんなでつくる図書館をテーマに整備に取り組んでいます。基本構想段階から町民の皆さんにご参加いただき、図書館に望まれる機能やサービスを検討してきました。

基本計画・基本設計段階では、ワークショップや縁側カフェを通して、高校生からご年配の方まで幅広い世代の方々にご参加いただいています。

これから、みんなで作ったり、みんなを守っていく場所として町民の皆さんとともにコミュニティ図書館「西ノ島みんなの家」の整備に取り組んでいきます。

今後の主なスケジュール

平成29年5月 「実施設計」策定

「サービス計画」検討開始

8月 着工

12月 「サービス計画」策定

平成30年3月 竣工

7月 開館

「コミュニティ図書館についてみんなで考える 町民参加ワークショップ」

平成29年2月5日(日)と2月7日(火)の2日間に計3回、コミュニティ図書館のあり方を考える町民参加ワークショップを開催しました。3回のワークショップでは、30人以上の町民の皆さんにご参加いただきました。別府・美田・浦郷地域のまちを歩き、西ノ島小中学校の学校図書室や西ノ島ふるさと館などの施設も見学することで、コミュニティ図書館とまちがどのようにつながっているかを考えました。



「コミュニティ図書館について語り合う場 「縁側カフェ」

平成29年3月からは、町民の皆さんとカジュアルな雰囲気なかで図書館について語り合う場として、月1回のペースで縁側カフェを開催しています。ゆったりとお茶を飲みながら図書館やまちのこれからについて考え語り合う会として、毎回10人以上の町民の皆さんにご参加いただいています。

今後も毎月開催する予定ですが、毎回ただ語り合うだけではなく、ときにはワークショップ形式やまち歩きなどの活動も取り入れていきながら、皆さんと楽しく図書館やまちのこれからについてお話しする場をつくっていきます。初めての参加となる方も大歓迎です。皆さんのご参加をお待ちしております。



「コミュニティ図書館と まちの未来を考えるシンポジウム」

5月21日(日)、図書館シンポジウムを開催しました。岡山県瀬戸内市民図書館もみわ広場の嶋田学館長を講師にお招きしたところ、当日は50名を超える住民の方にご参加いただき大盛況となりました。

嶋田館長による基調講演、升谷町長や扇谷教育長も加わつてのパネルディスカッションを行い、新しい図書館について貴重なお話を聞くことができました。参加した方からは「もっと講演を聞きたかった」「私も質問したかったけど時間が足りなかった」といったご意見をいただきました。

今後も縁側カフェをはじめとする各種イベントを実施していきますので、ぜひご参加いただき、ご意見等をお聞かせ下さい。ご参加いただいた皆様、大変ありがとうございました。

